



学問をもう一度

# 公開講座

TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY  
TGU OPEN COLLEGE

# 講座

ミライを拓く道標  
2024 Autumn

LIFE LIGHT LOVE

### 東北学院大学公開講座情報 メール配信サービスを開始します。

毎年春期(4-8月:配信5月予定)と秋期(9-3月:配信8月予定)の年2回、公開講座ガイドの発刊に合わせて公開講座ガイドをメールで配信します。ご希望の方は、登録フォームで配信登録をお願いいたします。

※迷惑メール対策などでドメイン指定受信を設定されている場合、メールが届かない場合がございます。



@mail.tohoku-gakuin.ac.jpの「ドメイン指定受信」の設定と「迷惑メールボックス」の設定解除をお願いいたします。

### 個人情報の保護について

本学の講座で皆様よりご提供いただきました個人情報は、法令に従って安全かつ適切に取り扱い、講座・催し物等の案内送付などサービスに必要な範囲で利用させていただきます。なお、個人情報についてのお問い合わせ・訂正などがありましたら、お手数ですが各実施機関までご連絡ください。

### キーワードの検索・使い方について

東北学院大学ホームページの「研究・産学連携・地域連携」のタブから「公開講座」を選択します。講座検索の「探したいキーワードを選択してください」からキーワードを選択すると関連する公開講座が表示されます。

講座検索

探したい開催希望日を選択してください

探したいキーワードを選択してください

東北学院大学  
<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp>



公開講座  
<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/research/compatibility/>



学問をもう一度



ミライを拓く道標

社会に出ても、様々な障害や迷い、想定外の出来事が起こることはあります。学問は、その先に待つ未来の困難な道に対し、ときに道標となり、ときに道具となって自分の進むべき道を切り拓いてくれます。

もう一度学びたい。違うことを学んでみたい。そんな人の支えになるために一般に開かれた学問として公開講座を行ないます。

## 学長挨拶

3年余続いたコロナ禍もようやく収束の気配をみせ、人びとの流れが次第に戻ろうとしています。コロナ、戦争、そして地震等の自然災害に見舞われたこの間に、世界や日本は大きく変わろうとしています。

そのような時に思い起こすのは、やはり世界が大きく変動した第2次世界大戦中にアメリカの神学者ラインホールド・ニーバーが唱えた「平静の祈り」です。「神よ、変えられるものを変える勇気を、変えられないものを受け入れる冷静さを、そして両者を識別する知恵を与えたまえ」。現在、一方ではChatGPTに代表される対話型生成AI(人工知能)の登場による「暴走列車」のような変化と、他方では、多くの人々が疫病、戦争、自然災害によって「突然の不幸」に見舞われることの繰り返しの中に、私たちは生活しています。

「変えていいもの」と「変えてはならないもの」を峻別する知恵を、本年度も東北学院大学が市民の皆様提供している数多くの「公開講座」から学んでいただければ、「学都」仙台の都心にある大学として望外の喜びです。

東北学院大学 学長 大西 晴樹

# EVENT CALENDAR

**9月**  
28 土 データサイエンス学科公開講座 楽しく学ぼう!プログラミング教室  
アジア流域文化研究所 アジア流域文化研究所2024年度公開講演会 「私の『史記』研究」

5 土 データサイエンス研究所第1回公開講座 デジタルゲームの人工知能  
令和6年度みやぎ県民大学「愛でるところの人文学」 【第1回】西洋古代思想を愛でる—アウグスティヌスと欲望—

**10月**  
12 土 令和6年度みやぎ県民大学「愛でるところの人文学」 【第2回】本を愛でる—読書を楽しむヒロインたちの物語  
2024年度英語英文学研究所定例公開講演会 英語が美味しそうに見えるように —英語学習における動機づけ—

19 土 ピアノの歴史② ~シューベルトが生きた時代のピアノで聴くピアノ五重奏曲『ます』~ 2024年度「時代の音」レクチャーコンサート・シリーズ 第2回公演  
令和6年度みやぎ県民大学「愛でるところの人文学」 【第3回】資料を愛でる—その混淆とした世界—  
宗教音楽研究所 宗教音楽のタベ

**10月**  
19 土 高校生のための英文学科公開講義 【第1回】科学の対象としての英語 ~ 英語学へのいざない  
データサイエンス学科公開講座 楽しく学ぼう!プログラミング教室

26 土 令和6年度みやぎ県民大学「愛でるところの人文学」 【第4回】メディアを愛でる —映画に見られる英語と日本語の愛情表現—  
高校生のための英文学科公開講義 【第2回】高校生のための《創造する読書》 ~作者の意図を超えて~

31 木 国際学研究所第5回講演会 外国人研究者が語る日本文化・社会

**11月**  
2 土 2024年度東北文化研究所学術講演会 弘法伝説を切口としてみた水文化と自然環境  
宗教音楽研究所 三原麻里オルガンリサイタル

9 土 経済研究所 2024年度講演会 人口減少・少子高齢化に伴う諸課題への経済政策のあり方:緩和策と適応策の視点から  
アジア流域文化研究所2024年度公開シンポジウム 「匈奴考古学のいま」

**11月**  
11 月 法学政治学研究所 第33回公開講座—市民生活と法— 【第1回】債権法改正と賃貸借—不動産関連を中心に

12 火 法学政治学研究所 第33回公開講座—市民生活と法— 【第2回】2020年の挑戦—世界秩序の変化と展望  
13 水 法学政治学研究所 第33回公開講座—市民生活と法— 【第3回】大規模事故における刑事過失責任の認定

14 木 法学政治学研究所 第33回公開講座—市民生活と法— 【第4回】選挙から見る日英政治の相違点と類似点  
15 金 法学政治学研究所 第33回公開講座—市民生活と法— 【第5回】ジェノサイドをめぐる国際社会の動向 ~国際刑事裁判所を中心に~

16 土 図書館主催公開講座—鈴木義男の思想を掘り下げる— 【第1回】「平和憲法をつくった男」鈴木義男  
データサイエンス学科公開講座 楽しく学ぼう!プログラミング教室  
30 土 2024年度教育学科連続公開講義 【第2回】「メディアを愛でる」広告宣伝に見る日本語と英語の視点  
図書館主催公開講座—鈴木義男の思想を掘り下げる— 【第2回】平和の思想

**11月**  
30 土 キリスト教文化研究所主催研究フォーラム2024 J.S.バツハの音楽と音楽修辞学

**12月**  
7 土 学生のための公開講座2024後期 仙台の魅力再発見?!伊達武将隊支倉常長の自分たちで創る「仙台まち歩きツアー」講座  
2024年度教育学科連続公開講義 【第2回】「英語教育におけるビデオの活用—語彙の学習効果について—」

14 土 図書館主催公開講座—鈴木義男の思想を掘り下げる— 【第3回】人権の擁護  
第59回経営研究所研究会 相続時精算課税制度  
21 土 図書館主催公開講座—鈴木義男の思想を掘り下げる— 【第4回】日本国憲法と再軍備批判

**1月**  
11 土 データサイエンス学科公開講座 楽しく学ぼう!プログラミング教室

# 1 楽しく学ぼう!プログラミング教室

データサイエンス学科公開講座

申込必要 / 無料 / 五橋キャンパス / 定員各回8名

- 日時:2024年9月28日(土)~2025年1月11日(土) 全2回 10:30~12:00(受付開始時間 10:00)
- 会場:五橋キャンパス 未来の扉センター

2020年からのプログラミング教育の必修化により、プログラミングへの世間的な関心が高まっています。プログラム作成中に生じた課題に対し、論理立てて考え、解決するプロセスを通して子どもの論理的思考力・問題解決能力が向上することが期待されています。本イベントでは、MakeCode Arcadeでゲーム作成を行い、ArcadeShieldを用いて作成したゲームをプレイします。

講師 松本 章代(本学データサイエンス学科教授)

**A日程**

- 第1回 バウンドゲームを作ろう(9/28)
- 第2回 謎解きゲームを作ろう(10/26)

申込方法:Googleフォーム  
https://forms.gle/nRIL2FmtKHwiakBS9

**B日程**

- 第1回 バウンドゲームを作ろう(11/30)
- 第2回 謎解きゲームを作ろう(1/11)

申込方法:Googleフォーム  
https://forms.gle/NLd1YQmFi46wvww3a7

キーワード 2024年度 2024年度秋期 五橋キャンパス  
データサイエンス学科 データサイエンス学科公開講座

- 募集人数 / 定員各回8名
- 受講料 / 無料
- 主催 / データサイエンス学科
- 対象 / 小学4年生~6年生(該当しない場合はご相談ください)
- 申込先 / データサイエンス学科 松本章代研究室
- 問合せ先 / データサイエンス学科 松本章代研究室  
TEL:なし Email:akiyolab0@gmail.com (labの後ろはゼロです)
- その他 /
  - ・開催日【A日程】 9月28日(土) 第1回 バウンドゲームを作ろう 10月26日(土) 第2回 謎解きゲームを作ろう
  - ・開催日【B日程】 11月30日(土) 第1回 バウンドゲームを作ろう 1月11日(土) 第2回 謎解きゲームを作ろう
  - ・午前(10:30~12:00)と午後(13:00~14:30)に同内容を実施しますので、ご都合の良い方の時間帯をお申し込みください。
  - ・2回ご参加されることを前提としていますが、1回のみ参加も可能です。
  - ・原則として保護者同伴をお願いしております。
  - ・作成したゲームのファイルはお持ち帰りいただけます。イベント後はご自宅のPC等で遊んだり、続きを作成したりすることが可能です。
  - ・本イベントは教員指導の下、学生(大学4年生)が中心となって実施するものです。
  - ・本イベントは社会貢献および研究を目的として開催しております。以下についてご承諾いただける方のみお申し込みください。
    - アンケート回答のご協力をお願いします。
    - イベント中に撮影した写真を広報・研究目的で使用することがあります。
  - ・大学の駐車場はご利用できません。お車でお越しの際は、近隣のコインパーキング等をご利用ください。

# 2 アジア流域文化研究所 2024年度公開講演会

「私の「史記」研究」

申込不要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員なし

- 日時:2024年9月28日(土) 全1回 12:30~未定(受付開始時間 未定)
- 会場:土樋キャンパス ホーイ記念館 H302教室

プログラム(予定)

- 12:30~ 開場
- 開会挨拶・講師紹介
- 講演開始「私の「史記」研究」
- 藤田 勝久(愛媛大学名誉教授)
- 鶴間 和幸(学習院大学名誉教授)
- 【休憩】

- 15:00~ 質疑応答、フリートーク
- ※プログラム時間は今後変更となる場合があります。ご了承ください。

講演内容:中国の歴史書「史記」を中心とした研究についての講演・対談

講師 藤田 勝久(愛媛大学名誉教授)  
鶴間 和幸(学習院大学名誉教授)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
アジア流域文化研究所 アジア流域文化研究所公開講演会

- 募集人数 / 定員なし
- 受講料 / 無料
- 主催 / アジア流域文化研究所
- 申込先 / アジア流域文化研究所  
TEL:022-264-6370 Email:ryuiki@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- 問合せ先 / アジア流域文化研究所  
TEL:022-264-6370 Email:ryuiki@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他 / 現在は会場にて、対面形式での開催のみ予定しております。事前申込は不要です。当日会場へお越しください。オンライン(配信)形式での同時開催については今後決定する予定です。詳細については、オンライン開催が決定した場合に改めて記載をいたします。オンライン参加を希望される方は、お手数をおかけいたしますが、本学HPや当研究所HPでのお知らせを適宜ご確認くださいませようよろしくお願いいたします。講演タイトルや開催時間など今後、一部変更となる場合がございます。ご了承ください。

# 3 データサイエンス研究所 第1回公開講座

デジタルゲームの人工知能

申込必要 / 無料 / 五橋キャンパス / 定員150名

- 日時:2024年10月5日(土) 全1回 13:00~15:00(受付開始時間 12:30)
- 会場:五橋キャンパス 講義棟405L

デジタルゲームの人工知能は、ゲーム中のキャラクターやシステムに実装する人工知能です。ゲームそのものの人工知能をメタAI、キャラクターの人工知能をキャラクターAI、ゲームの各空間を知能化したものを空間AIと言います。メタAIはゲームをプレイするプレイヤーの特性をプレイ操作から理解しようとし、キャラクターAIはプレイヤーの周囲で敵や味方として実際に行動するための動物型の知性です。空間AIはゲームの空間、例えばダンジョンの各部屋、野原の各区画など与えられた空間内のキャラクターやオブジェクトに命令・操作・補助する植物型の人工知能です。どの人工知能も学習・生成を行います。動画を用いて解説します。

講師 三宅 陽一郎(立教大学大学院人工知能科学研究所特任教授)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 五橋キャンパス  
データサイエンス研究所 データサイエンス研究所公開講座

- 募集人数 / 定員150名
- 受講料 / 無料
- 主催 / データサイエンス研究所
- 対象 / どなたでも受講できます。
- 申込方法 / 申込フォームまたはメールにてお申し込み下さい。なお、定員に達した時点で申込を終了させていただきます。
- 申込先 / データサイエンス研究所  
TEL:022-354-8727 Email:rids@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- 問合せ先 / データサイエンス研究所  
TEL:022-354-8727 Email:rids@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他 / メールでお申込みの際の件名は【2024年度データサイエンス研究所 第1回公開講座申込】とし、以下の事項をお知らせ下さい。①氏名(必須)②メールアドレス(必須)③所属(必須)④電話番号(自由回答)⑤住所(自由回答/当研究所からのご案内などをお送りする際に利用させていただきます)申込締切日は9月30日(月)ですが定員になり次第締め切りとなりますのでご了承ください。

# 4 令和6年度 みやぎ県民大学 「愛でるころの人文学」

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員50名

- 日時:2024年10月5日(土)~10月26日(土) 全4回
- 会場:土樋キャンパス ホーイ記念館

さまざまな学問は、あるもの・ことの価値を認め、それを大切に、愛しむころを背景として成り立っています。本講座では、本学文学部で研究されている人文学の4領域のうち、英文学、西洋古代思想、アジア史、社会言語学から、「愛でるころ」の諸相について学んでいきます。

**第1回**

2024/10/5 13:00~14:30 (受付開始時間 12:30)  
会場:ホーイ記念館 H203教室  
主催:研究支援課、総合人文科学  
西洋古代思想を愛でる—アウグスティヌスと欲望—  
講師 渡邊 蘭子(本学総合人文科学講師)  
西方キリスト教最大の教父とされるアウグスティヌスは、生涯にわたって欲望の問題に悩みつつ、思索しました。そんなアウグスティヌスの著作をもとに人間の欲望の本質について考えます。

**第2回**

2024/10/12 13:00~14:30 (受付開始時間 12:30)  
会場:ホーイ記念館ホール  
主催:研究支援課、英語文学研究所  
本を愛でる—読書を楽しむヒロインたちの物語  
講師 泉 順子(本学英文学教授)  
人生を変えるような読書体験をする、ちょっと変わったヒロインたちの物語(英国)を紹介し、読書という行為について考えます。絵画作品、認知科学の知見、そして文学理論のアイデアにも触れていきます。

**第3回**

2024/10/19 13:00~16:00 (受付開始時間 12:30)  
会場:ホーイ記念館ホール  
主催:研究支援課、歴史学科  
資史料を愛でる—その混淆とした世界—  
ウクライナを含む黒海地域の国際関係に詳しい専門家を招き、本学の教員2名(北東アジア考古学・中国古代中世専攻)加わって、「混淆」をキーワードに、資史料(遺物と文献)を読み解く楽しさについて考えます。

**第3回**

「昇仙する「地下主」——中国における宗教的混淆をめぐって——」  
講師 下倉 渉(本学歴史学科教授)  
「モンゴルの契丹城郭に見る異文化融合——チントルゴイ城の調査——」  
講師 木山 克彦(本学歴史学科准教授)  
「史料に見るロシア帝国とオスマン帝国——前近代から近代へ——」  
講師 黛 秋津(東京大学大学院総合文化研究科教授)

**第4回**

2024/10/26 13:00~14:30 (受付開始時間 12:30)  
会場:ホーイ記念館ホール  
主催:研究支援課、教育学科  
メディアを愛でる—映画に見られる英語と日本語の愛情表現—  
講師 ロング クリストファー(本学教育学科教授)  
愛情表現は普遍的な役割を果たす言語行動です。にもかかわらず、文化や言語によって、根本的な違いが見られます。本講座では、最近の研究を紹介しながら英語と日本語の愛情表現の相違点・共通点を考えます。

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
みやぎ県民大学 研究支援課

- 募集人数 / 定員50名
- 受講料 / 無料
- 共催 / 宮城県
- 対象 / どなたでも受講できます。
- 申込方法 / メール又ははがきで住所・氏名・年齢・電話番号を記入のこと(申込9/1~9/30)。
- 申込先 / 研究支援課  
TEL:022-354-8121 Email:kenshi@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- 問合せ先 / 研究支援課  
TEL:022-354-8121 Email:kenshi@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他 / 全講座受講者には修了証を交付します。参加希望の講座のみ受講することも可能です。

5

## 2024年度英語英文学研究所 定例公開講演会

英語が美味しそうに見えるように  
—英語学習における動機づけ—

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員50名

- 日時:2024年10月12日(土) 全1回  
15:00~16:30(受付開始時間 14:30)
- 会場:土樋キャンパス ホーイ記念館 H304教室

2011年に公立小学校で外国語教育が必修化されて以来、多くの研究者や教員が小学生にとっての最も効果的な英語指導方法について議論している。本講義では、日本における小学校英語教育のここまでの流れと目標について簡潔に説明し、マインドセット理論や自己価値理論などの動機づけ理論の観点から小学校英語について論じる。また、小学生の英語学習に対するモチベーション(やる気)を高めるための提案として、効果的な褒め言葉や内発的動機づけの向上する指導方法などについても紹介する。

講師 リース エイドリアン(本学教養教育センター教授)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
英語英文学研究所 英語英文学研究所定例講演会



- 募集人数 / 定員50名
- 受講料 / 無料
- 主催 / 英語英文学研究所
- 対象 / どなたでもお越しください。
- 申込方法 / 申込フォームにてお申し込みください。なお、定員に達した時点で申込を終了させていただきます。
- 申込先 / 申込フォームURL <https://forms.gle/1GnWiwMNBuXqnTRRA>
- 問合せ先 / 研究支援課  
TEL:022-264-6401 FAX:022-264-6530  
Email:c1511023@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

6

## 2024年度「時代の音」レクチャーコンサート・シリーズ 第2回公演

ピアノの歴史②  
～シューベルトが生きた時代のピアノで聴く ピアノ五重奏曲「ます」～

申込必要 / 有料 / 五橋キャンパス / 定員500名

- 日時:2024年10月12日(土) 全2回  
15:00~17:00(受付開始時間 14:30)
- 会場:五橋キャンパス 押川記念館押川記念ホール

「時代の音」レクチャーコンサート・シリーズは、一般的なコンサートとは異なり、演奏を聴くのみならず、その音楽に込められた想いや音楽が奏でられた時代背景等、音楽に関する知識を講義する公開講座です。2024年度はフォルテピアノ奏者の小川 加恵氏を講師として迎え、フォルテピアノの演奏とその歴史に関するレクチャーを実施します。

講師 小川 加恵(フォルテピアノ奏者)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 五橋キャンパス  
政策支援IR課 時代の音



- 募集人数 / 定員500名
- 受講料 / 3,000円
- 主催 / 東北学院大学・河北新報社
- 対象 / 一般・学生(学生券1,500円。未就学児の入場はできません。)
- 申込方法 / 下記にてチケット販売予定。
- 申込先 / 東北学院大学生協各店 / 藤崎 / 河北チケットセンター / チケットぴあ / ローソンチケット
- 問合せ先 / 学長室政策支援IR課  
TEL:022-264-6424 FAX:022-264-6364  
Email:tgppo@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他 / やむを得ない事情により、公演日や出演者、チケットの申込先等が変更となる場合がございます。

7

## 宗教音楽研究所 宗教音楽のタベ

申込不要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員なし

- 日時:2024年10月19日(土) 全1回  
16:00~18:00(受付開始時間 15:30)
- 会場:土樋キャンパス ラーハウザー記念東北学院礼拝堂

<第一部>

【指揮】中川 郁太郎  
【独唱】鈴木 美紀子(ソプラノ)  
【オルガン】今井 奈緒子  
【合唱】本学宗教部聖歌隊  
曲目:シュツ《クリスマス物語》より ほか

<第二部>

【オルガン独奏】加藤 麻衣子  
曲目:O.メシアン:「キリストの昇天」よりII天国を希求する魂の清らかなアレルヤ T.エスケシュ:エヴォカシオンII ほか

講師 鈴木 美紀子(ソプラノ歌手)  
加藤 麻衣子(ルーテル学院中学・高等学校オルガニスト)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
宗教音楽研究所 宗教音楽研究所主催オルガンリサイタル



- 募集人数 / 定員なし
- 受講料 / 無料
- 主催 / 宗教音楽研究所
- 対象 / どなたでもご来場いただけます。
- 申込先 / 宗教音楽研究所  
TEL:022-354-8312 Email:onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- 問合せ先 / 宗教音楽研究所  
TEL:022-354-8312 Email:onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他 / 開催を中止させていただく場合がございます。最新情報は、本学公式HPにてご確認ください。

8

## 高校生のための英文学科公開講義

2024年度英文学科公開講義

申込不要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員100名

- 日時:2024年10月19日(土)・10月26日(土) 全2回  
13:15~14:45(受付開始時間 12:45)
- 会場:土樋キャンパス ホーイ記念館H304教室

英文学科の二つの学問分野、「英米文学分野」と「英語学分野」で、実際にどのようなことを学べるのかを、おもに高校生の参加者のためにわかりやすくお示しします。もちろん知的好奇心旺盛な「元高校生」の一般の皆様にも受講していただけます。

第1回 2024/10/19  
科学の対象としての英語 ～英語学へのいざない  
講師 豊島 孝之(本学英文学科教授)

第2回 2024/10/26  
高校生のための《創造する読書》～作者の意図を超えて～  
講師 植松 靖夫(本学英文学科教授)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
英文学科 英文学科公開講義



- 募集人数 / 定員100名
- 受講料 / 無料
- 主催 / 英文学科
- 問合せ先 / 学修支援課  
TEL:022-354-8213 Email:ls-jj@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他 / 最新情報については、本学HPをご覧ください。

9

## 2024年度教育学科連続公開講義

「メディアと英語教育」

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員50名

- 日時:2024年10月26日(土)~12月14日(土) 全2回  
13:00~14:00(受付開始時間 12:30)
- 会場:土樋キャンパス ホーイ記念館

第1回 2024/11/30  
会場:ホーイ記念館 H303教室  
「広告宣伝に見る日本語と英語の視点」  
講師 大友 麻子(本学教育学科)  
消費者の購買意欲を高めるための広告宣伝は、好まれるスタイルが言語文化圏によって異なるようです。本講座では、日本語文化と英語文化がそれぞれどのような視点で物事を捉える傾向にあるのか、広告宣伝を例に比較してみます。

第2回 2024/12/14  
会場:ホーイ記念館 304教室  
「英語教育におけるビデオの活用—語彙の学習効果について—」  
講師 カヴァナ・バリー(東北大学 言語・文化教育センター准教授)  
本講座ではホワイトボード・ビデオを教材としての英語学習効果について検討します。とくに動画における文字の視覚的補助効果について考えます。(発表の使用言語は英語)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
教育学科 教育学科公開講座



- 募集人数 / 定員50名
- 受講料 / 無料
- 主催 / 教育学科
- 対象 / 教員・学生・その他、関心がある方ならどなたでも受講できます。
- 申込方法 / eメールにてお申し込みください。
- 申込先 / 教育学科合同研究室  
TEL:022-721-3361 Email:ls-jj@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- 問合せ先 / 教育学科合同研究室  
TEL:022-721-3361 FAX:022-264-6530  
Email:ls-jj@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他 / 定員に達した時点で申し込みを終了させていただきます。

10

## 国際学研究所第5回講演会

外国人研究者が語る日本文化・社会

申込必要 / 無料 / 五橋キャンパス / 定員なし

- 日時:2024年10月31日(木) 全1回  
15:00~16:30(受付開始時間 14:30)
- 会場:五橋キャンパス 講義棟(L401)

日本文化や日本社会の姿は、マンガ・アニメ・映画などを通して、海外で広く大衆の目に触れるようになり、日本を訪れて実際に体験したいと思う人が、ここ数年で急激に増えたように思われます。そんなCOOL JAPANブームよりずっと以前に日本に興味をもち、留学生として外国からやって来て、のちに研究者となった人が、本学にはいます。彼らの目に、日本はどのように映っているのでしょうか。本講演会では、出身国が異なる二人の研究者が、それぞれの視点で、日本文化や社会の特徴について語ります。私たちが「知っているつもり」の日本が「違って見える」きっかけになることを期待します。

講師 アンドリュース デール(本学国際学教授)  
ドンネレ アリーセ(本学教養教育センター助教)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 五橋キャンパス  
国際学研究所 国際学研究所公開講座



- 募集人数 / 定員なし
- 受講料 / 無料
- 主催 / 国際学研究所
- 対象 / どなたでもお越しください。
- 申込方法 / 東北学院関係者以外はメールか申し込み専用リンクからお申し込みください。
- 申込先 / 国際学研究所  
Email:iisc@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- 問合せ先 / 国際学研究所  
TEL:022-354-8121 Email:iisc@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

11

## 2024年度東北文化研究所学術講演会

弘法伝説を切口としてみた水文化と自然環境

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員150名

- 日時:2024年11月2日(土) 全1回  
14:00~16:00(受付開始時間 13:30)
- 会場:土樋キャンパス 8号館5階 ホール

「喉が渇いた弘法大師が、遠くから水を汲んでくれた老婆へのお礼に杖で地面を突いたら水が出た」、という弘法水伝説ですが、なんと日本全国に1600話以上存在します。伝説であるはずの弘法水ですが、その湧出量や水質を調べてみると、自然環境と密接に関わっていることが見えてきます。講演では伝説を切口として、書道の硯洗いの習慣や茶摘み唄等の水文化についても自然科学的側面から謎解きをしていきます。

講師 河野 忠(正大学地球環境科学部 教授)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
東北文化研究所 東北文化研究所学術講演会



- 募集人数 / 定員150名
- 受講料 / 無料
- 主催 / 東北文化研究所
- 対象 / どなたでも受講できます。
- 申込方法 / 申込フォームにてお申し込みください。なお、定員に達した時点で申込を終了させていただきます(申込フォームはHPをご参照ください)。
- 申込先 / 東北文化研究所  
TEL:022-264-6405 Email:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- 問合せ先 / 研究支援課  
TEL:022-264-6405 Email:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他 / メールにて申込される場合は、件名を「東北文化研究所学術講演会」と記載いただきますようお願いいたします。申込内容:①氏名 ②電話番号定員に達した時点で申込を終了させていただきます。申込締切は、10月31日(木)17:00までとなります。最新情報は、本学HPにてご確認ください。お電話での問い合わせは、平日9:00~17:00の間にご連絡いただきますようお願いいたします。

# 12 宗教音楽研究所 三原麻里オルガンリサイタル

申込不要 / 無料 / 五橋キャンパス / 定員なし

■日時:2024年11月9日(土) 全1回  
16:00~18:00(受付開始時間 15:30)  
■会場:五橋キャンパス 押川記念館押川記念ホール  
オルガン独奏:三原麻里  
曲目:F. クーブラン:《修道院のためのミサ》よりグロリア  
J. S. バッハ:前奏曲とフーガ ニ長調(BWV532)  
Ch.-M. ヴァイドール:オルガン交響曲《ロマン》(Op. 73) ほか

講師 三原 麻里(オルガニスト、東洋英和女学院大学生涯学習センター講師)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 五橋キャンパス  
宗教音楽研究所 宗教音楽研究所主催オルガンリサイタル



■募集人数 / 定員なし  
■受講料 / 無料  
■主催 / 宗教音楽研究所  
■対象 / どなたでもご来場いただけます。  
■問合せ先 / 宗教音楽研究所  
TEL:022-375-1185 FAX:022-375-1185  
Email: onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■その他 / 開催を中止とさせていただきます場合がございます。最新情報に関しましては、  
本学公式HPにてご確認ください。

# 13 経済研究所 2024年度講演会

人口減少・少子高齢化に伴う諸課題への経済政策のあり方:  
緩和策と適応策の視点から

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員150名

■日時:2024年11月9日(土) 全1回  
14:30~16:00(受付開始時間 14:00)  
■会場:土樋キャンパス ホーイ記念館ホール

本講演では、人口減少・少子高齢化に伴う諸課題への経済政策のあり方について、緩和策と適応策の視点から考察します。緩和策は、人口減少・少子高齢化そのものを克服するための政策対応で、具体的には出生率の上昇、子育て支援、定年延長などが含まれます。一方、適応策は、人口減少・少子高齢化を前提とし、それによって生じる諸課題に対処するための政策対応です。これには外国人労働者の受け入れ、社会保障制度の改革、健康寿命の延伸などがあります。本講演では、これら緩和策と適応策の最適な組み合わせを探索します。

講師 横山 彰 氏  
(日本社会事業大学学長・中央大学名誉教授・日本経済政策学会元会長)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
経済学科 経済研究所公開講座



■募集人数 / 定員150名  
■受講料 / 無料  
■主催 / 経済研究所  
■対象 / 一般の方、学生、教職員  
■申込方法 / 下記申込フォームよりお申し込みください。なお、定員に達した時点で申込を終了させていただきます。  
<https://docs.google.com/forms/d/1PswM4zViHPduYfsbHbR90LldhHpa5FXm1zoKAs1hql/edit>  
■申込先 / 研究支援課  
TEL:022-264-6362 Email:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■問合せ先 / 経済研究所  
TEL:022-264-6362 FAX:022-264-6530  
Email:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

# 14 アジア流域文化研究所 2024年度公開シンポジウム

「匈奴考古学のいま」

申込不要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員なし

■日時:2024年11月9日(土) 全1回  
13:00~15:00(受付開始時間 12:30)  
■会場:土樋キャンパス ホーイ記念館 H302教室

「匈奴考古学のいま」  
古代に活躍した『匈奴』の遺物を中心に取りあげ、モンゴル考古学の現状について討論を行います。シンポジウム参加講師には、学内外を問わず、研究分野の前線で活動されている先生方をお招きします。  
※現時点での参加予定講師は今後、都合により変更となる場合がございます。ご了承ください。

講師 臼杵 勲(札幌学院大学人文学部教授)  
ケレグドルジ・エレグゼン(モンゴル科学アカデミー歴史・考古学研究所)  
木山 克彦(本学歴史学科准教授)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
アジア流域文化研究所 アジア流域文化研究所公開講演会



■募集人数 / 定員なし  
■受講料 / 無料  
■主催 / アジア流域文化研究所  
■申込先 / アジア流域文化研究所  
TEL:022-264-6370 Email:ryuiki@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■問合せ先 / アジア流域文化研究所  
TEL:022-264-6370 Email:ryuiki@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■その他 / 現在は会場にて、対面形式での開催のみ予定しております。事前申込は不要です。当日会場へお越しください。お越しの際は公共交通機関のご利用をお願いいたします。(最寄り駅:地下鉄南北線五橋駅)タイトル等詳細、講演内容は今後、一部変更となる場合がございます。ご了承ください。最新情報については、本学HPや当研究所HPでのお知らせを適宜ご確認くださいませよう願っています。

# 15 法学政治学研究所 第33回公開講座—市民生活と法—

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員50名

■日時:2024年11月11日(月)~11月15日(金) 全5回  
18:30~20:00(受付開始時間 18:00)  
■会場:土樋キャンパス ホーイ記念館 コラトリエ・リエゾン

2024/11/11  
債権法改正と賃貸借——不動産関連を中心に  
講師 梶谷 康久(本学法律学科准教授)  
2017年に民法の債権法関係を中心とした改正法案が公布され、2020年4月から施行された。時効や保証など改正された部分は多岐にわたるが、その中から賃貸借関係についての改正を紹介したうえ、これまでの法学上の議論との比較をし、今後の展望を示す。今回は、とりわけ不動産賃貸借を対象とし、具体例を交えながら検討を進めていく。

2024/11/12  
2020年の挑戦—世界秩序の変化と展望  
講師 池田 丈佑(本学法律学科教授)  
世界はときに、ある出来事をきっかけとして後戻りできない変化を経験することがあります。今日、その契機は2020年の新型コロナウイルス拡大に求められるでしょう。世界的な感染症を端緒としてわずか数年の間に進んださまざまな国際的出来事は、ひとつひとつが大きく異なるものの、集積され、世界の流れと動きに対して大きな「挑戦」を突きつけてきました。21世紀から四半世紀が経とうとするいま、世界はどのような「挑戦」を受けているのか。世界はどこへ向かい、そこでは何が変わったのか。そして、何を变えてはいけないのか。私たちの経験を出発点に、世界のあり方を振り返り、考えてみたいと思います。

2024/11/13  
大規模事故における刑事過失責任の認定  
講師 楊 秋野(本学法律学科准教授)  
福島原発事故、JR西日本福知山線脱線事故からみられるように、科学技術の発展は我々の生活に利便性を与えるとともに、大きな死傷結果を伴う大規模事故を引き起こす危険も作り出している。このような大規模事故が発生すると、被害者やその遺族が損害賠償を求める民事訴訟を提起するとも思われるが、刑法の観点から、どのように事故の責任者や関係者に刑事過失責任(主に業務上過失致死傷罪の責任)を追及するかに焦点を当てる。具体的には、過失犯の要件として、予見可能性、結果回避義務違反、行為と結果との因果関係が挙げられているが、本報告では、関連する判例を踏まえ、大規模事故の場合にそれらの要件をいかに認定するかを解説する。

2024/11/14  
選挙から見る日英政治の相違点と類似点  
講師 源島 稔(本学法律学科准教授)  
英国では2024年7月に総選挙が実施されました。日本でも本講座が行なわれる11月までに総選挙が実施されているかもしれません。英国も日本も小選挙区制を採用しています。小選挙区制は二大政党化をもたらすとされ、実際に英国では保守党と労働党が交互に政権を担当しています。一方で、日本では一時期を除いて自民党が政権を担当し続けています。この違いはなぜ生じるのでしょうか?また、あらゆる先進国で「移民」が大争点となり、排外主義政党が議席を伸ばしていますが、英国と日本ではほとんど議席を獲得していません。なぜでしょうか?本講座では選挙に注目しながら、日英政治の相違点と類似点を解説します。

2024/11/15  
ジェノサイドをめぐる国際社会の動向—国際刑事裁判所を中心に—  
講師 松浦 陽子(本学法律学科准教授)  
国際刑事裁判所(ICC)は、国際刑事裁判所規程に基づいて、国際社会全体の関心事である最も重大な犯罪を犯した個人を裁く国際裁判所です。その対象犯罪は、集団殺害犯罪、人道に対する犯罪、戦争犯罪、侵略犯罪の四つに限定されています。さて、ロシアによるウクライナ侵攻はその発生からすでに2年余り経過し、その過程ではロシアによる「ジェノサイド」が生じたという指摘もなされています。ICCはプーチン大統領に対して逮捕状を発行しましたが、その罪状は戦争犯罪であって、ジェノサイドではありません。本講義では、ジェノサイドをめぐる国際社会の動向を整理し、ジェノサイドを裁く難しさとその意義を考えたいと思います。

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
法学政治学研究所 法学政治学研究所公開講座



■募集人数 / 定員50名  
■受講料 / 無料  
■主催 / 法学政治学研究所  
■対象 / どなたでも受講できます。  
■申込方法 / 申込フォームまたはEメールにてお申し込みください。  
■申込先 / 法学政治学研究所  
Email:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■問合せ先 / 研究支援課  
TEL:022-264-6406 Email:k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■その他 / Eメールでお申込みの場合、件名は「法学政治学研究所公開講座申込み」として以下の事項をお知らせください。①氏名(カナ)、②郵便番号、③住所(番号まで)、④緊急の際、連絡のつく電話番号。  
【申込先着順】申込締め切りは11月5日(火)17時ですが、定員になり次第締め切りとなりますのでご了承ください。  
※「市民生活と法」は連続5回の講座となっております。1講座からでも受講可能ですが、その場合はメールよりお申込みください。

## 16 図書館主催公開講座

鈴木義男の思想を掘り下げる～図書館所蔵の資料を手がかりに～

申込必要／無料／土樋キャンパス／定員40名

- 日時:2024年11月16日(土)～12月21日(土) 全4回  
14:00～16:00(受付開始時間 13:30)
- 会場:土樋キャンパス 中央図書館

「平和憲法をつくった男」として注目を集めることになった鈴木義男の思想について、「平和の思想」「人権の擁護」「日本国憲法と再軍備批判」をテーマとして皆様と一緒に考えていきます。本学図書館が所蔵する鈴木義男に関わる貴重な資料も紹介しながら、彼の一貫した思想の特徴を浮き彫りにしていく予定です。ぜひご参加ください。

第1回

2024/11/16  
場所:中央図書館5F視聴覚室  
申込締切:11月15日  
※会場は変更になる可能性がありますので事前にホームページでご確認ください。

第1回:「平和憲法をつくった男」鈴木義男  
講師 仁昌寺 正一(本学名誉教授)

憲法第9条に「平和」の文言を入れただけでなく、第25条の生存権、国家賠償請求権、刑事補償請求権などを日本国憲法に盛りこみ、その骨格作りに尽力した鈴木義男について、その思想と行動の全体像を紹介します。

第2回

2024/11/30  
場所:中央図書館1F学習室(第1回目と会場が異なります)  
申込締切:11月29日  
※会場は変更になる可能性がありますので事前にホームページでご確認ください。

第2回:平和の思想  
講師 仁昌寺 正一(本学名誉教授)

「所謂軍事教育批判」「現代法律哲学問題」などの資料を紐解きながら鈴木義男の平和に関わる思想について解説していきます。

第3回

2024/12/14  
場所:中央図書館1F学習室(第1回目と会場が異なります)  
申込締切:12月13日  
※会場は変更になる可能性がありますので事前にホームページでご確認ください。

第3回:人権の擁護  
講師 雲然 祥子(岩手県立大学宮古短期大学部講師)

「宇野被告治安維持法違反事件弁護要旨」「志賀暁子の裁判記録全文」などの資料を紐解きながら弁護士時代の鈴木義男の活動について解説していきます。

第4回

2024/12/21  
場所:中央図書館1F学習室(第1回目と会場が異なります)  
申込締切:12月20日  
※会場は変更になる可能性がありますので事前にホームページでご確認ください。

第4回:日本国憲法と再軍備批判  
講師 齋藤 誠(本学名誉教授)

「新憲法読本」「私の記憶に存する憲法改正の際の修正点」などの資料を紐解きながら鈴木義男の憲法についての考え方と、1950年代の日本の再軍備に対する彼の批判について解説していきます。

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
図書情報課 図書館主催公開講座



- 募集人数／定員40名
- 受講料／無料
- 主催／図書情報課
- 対象／どなたでも受講できます。
- 申込方法／申込フォーム又はEメールにてお申し込みください(申込フォームはHPをご参照ください)。
- 申込先／Email: matsumura@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
(件名には「鈴木義男の講座の件」とご記載ください)
- 問合せ先／図書情報課  
TEL: 022-264-6491 Email: matsumura@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
(件名には「鈴木義男の講座の件」とご記載ください)

## 17 キリスト教文化研究所主催 研究フォーラム2024

J.S.バツハの音楽と音楽修辞学

申込不要／無料／五橋キャンパス／定員なし

- 日時:2024年11月30日(土) 全1回  
14:00～16:00(受付開始時間 13:30)
- 会場:五橋キャンパス 押川記念館押川記念ホール

「修辞学」というのは、「弁論術」あるいは「演説術」です。音楽でもって人の心を動かす、感動させる効果的なやり方を教えるのが「音楽修辞学」なのです。バロック音楽は17世紀初頭のイタリアでオペラの誕生とともに始まります。オペラでは登場人物は、歌詞にある言葉としてそこに描かれた感情や情緒を歌で表現します。こうしてバロック音楽は「感情の音言語」となりました。声楽に限らず器楽においても、音楽家たちは聴き手の心に感情を喚起することに苦心したのです。本講演では、ヨーロッパのリベラル・アーツの伝統にある修辞学と音楽修辞学について、その基本概念を説明した後、修辞学の観点からバツハの音楽を考察してみたいと思います。

講演者 久保田 慶一(くぼた けいいち)(東京経済大学客員教授)  
オルガン演奏/椎名 雄一郎(しいな ゆういちろう)  
(本学総合人文学科教授)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 五橋キャンパス  
キリスト教文化研究所 キリスト教文化研究所研究フォーラム



- 募集人数／定員なし
- 受講料／無料
- 主催／キリスト教文化研究所
- 対象／どなたでもお越しください。
- 問合せ先／研究支援課  
TEL: 022-264-6401 FAX: 022-264-6530  
Email: c1511023@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

## 18 学生のための公開講座2024後期

仙台の魅力再発見?!伊達武将隊支倉常長の自分たちで創る「仙台まち歩きツアー」講座

申込必要／無料／土樋キャンパス／定員30名

- 日時:2024年12月7日(土) 全2回  
14:00～17:00(受付開始時間 13:30)
- 会場:土樋キャンパス ホーイ記念館 コラトリエ・リエゾン

自然・歴史・グルメ・人。仙台・宮城にはさまざまな魅力があふれています。そんな仙台の街をめぐる架空のツアーを自分たちで創ってみましょう!きっと、もっと仙台が好きになるはず!講師は、仙台市の観光PR集団「伊達武将隊」の支倉常長。仙台の魅力を発信し続けて14年。自身の企画したツアーなどの紹介を通して、歴史のみならずグルメや体験ツアーなどさまざまな角度から仙台の魅力を紹介し、皆さんのツアーづくりのお手伝いをいたします。ツアーづくりを通して、地域との触れ合い、人との触れ合いの素晴らしさと、実際に現地へ足を運ぶ～旅をする～ことの魅力を感じていただけたらと思います。ぜひ気軽に参加してください。

講師 支倉 常長(奥州・仙台おもてなし集団 伊達武将隊)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
研究支援課 学生のための公開講座



- 募集人数／定員30名
- 受講料／無料
- 主催／研究支援課
- 申込方法／申込フォームにてお申し込みください。10月下旬から申込みを開始します。おおむね1週間前には締切ります。定員に達した時点で申込を終了します。
- 申込先／HPをご参照ください。
- 問合せ先／研究支援課  
TEL: 022-264-6362 Email: k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
(件名には「学生のための公開講座の件」としてください。)

## 19 ヨーロッパ文化総合研究所公開講演会 (後期)

黄昏のヨーロッパ史—近代歴史学200年—

申込不要／無料／土樋キャンパス／定員なし

- 日時:2024年12月14日(土) 全1回  
14:00～17:00(受付開始時間 13:30)
- 会場:土樋キャンパス

1824年は近代歴史学の父レオポルト・フォン・ランケが「近世歴史学批評」において、はじめて史料批判を提言した年である。本年はそこから200年の記念の年になる。ランケは哲学や文学から歴史学を独立させ、過去は過去の基準で見るとすべきであると考えた。歴史学の多くのテーマはこの時期に研究が始まっており、この200年間は現代の歴史学に至る過程である。本講演会は「分枝を行くよりは源を遡り」、ピエール・ノラに倣い「研究史の体系を客観化し、研究史を解体して、その諸要素を分析する」ことでこの過程を概観したい。

マリイ・ド・ブルゴーニュ—15世紀の女性統治者—  
マリイ・ド・ブルゴーニュは、ハプスブルク家の世界帝国形成の過程で、マクシミリアン1世に豊かな領土をもたらした妃として知られる。しかし彼女は、ヨーロッパの一大勢力であったブルゴーニュ公国の危機に対処し、宮廷文化を振興した女性統治者でもあった。近代歴史学の描くマリイ像を越え、近年活況を呈しているマリイの統治の再検討によって、15世紀の女性統治者の実像を明らかにしたい。  
講師 畑 奈保美(本学歴史学科講師)

魔女狩りは狂気の所業か  
魔女狩りの研究が出現した時期も近代歴史学が登場した19世紀半ばである。その後、現代に至るまで魔女研究の視角は多様化し続けていると言える。研究状況の変遷をたどるなかで、誰が魔女であったのか、人びとは魔女に何を見てきたのか、魔女研究の意義とは何かについて考えてみたい。  
講師 楠 義彦(本学歴史学科教授)

歴史と記憶のなかのドイツ三十年戦争(1618～48)  
ドイツを主たる舞台とし、1648年のウェストファリア条約で終結した三十年戦争は、国民国家形成が喫緊の課題となった19世紀、そして二つの世界大戦を経験した20世紀の歴史学においてその評価を変えていった。本講演では、近代歴史学とそれを取り巻く社会がどのように三十年戦争を記憶してきたかを辿ってみたい。  
講師 出村 伸(本学歴史学科講師)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
ヨーロッパ文化総合研究所 ヨーロッパ文化総合研究所公開講演会



- 募集人数／定員なし
- 受講料／無料
- 主催／ヨーロッパ文化総合研究所
- 対象／どなたでも受講できます。
- 問合せ先／ヨーロッパ文化総合研究所  
TEL: 022-264-6379 Email: europe@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他/  
・駐車場はございません。近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用下さい。  
(地下鉄南北線五橋駅下車 南1番出口より徒歩5分)
- ・お電話でのお問い合わせは月～金(9:00～17:00)のみ対応可です。

## 20 第59回経営研究所研究会

相続時精算課税制度

申込必要／無料／土樋キャンパス／定員100名

- 日時:2024年12月14日(土) 全1回  
16:00～17:30(受付開始時間 15:30)
- 会場:土樋キャンパス 8号館4階 841教室

相続時精算課税制度は、納税者の選択によって利用可能な贈与税の制度である。2,500万円までの贈与について贈与税の負担なく財産を移転できるため、生前贈与を考える上で大きな選択肢となる。令和6年1月からは、暦年贈与の生前贈与加算が7年となり利用しにくくなった反面、相続時精算課税制度には基礎控除が新設されて使い勝手がよくなった。これにより、今後利用が進むものと考えられるが、一方で注意が必要な側面も残っている。この研究会では、相続時精算課税制度と、それに関連する制度について解説する。

講師 大宮 由紀子(税理士)

キーワード 2024年度 2024年度秋期 土樋キャンパス  
経営研究所 経営研究所研究会



- 募集人数／定員100名
- 受講料／無料
- 主催／経営研究所
- 対象／どなたでも受講できます。
- 申込方法／Eメールまたは申込フォームにてお申し込みください。
- 申込先／経営研究所  
Email: k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- 問合せ先／研究支援課  
TEL: 022-264-6406 Email: k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
- その他／Eメールでお申込みの際の件名は「経営研究所研究会申込み」とし、以下の事項をお知らせください。①氏名(ふりがな)②郵便番号③住所(番号まで)④緊急の際、日中連絡のつく電話番号。  
【申込先着順】申込締め切りは12月10日(火)17時ですが、定員になり次第締め切りとなりますのでご了承ください。